

平成22年度三河湾流域における生物多様性の持続可能な利用に係る伝統的知恵に関する調査
報告書 目次

序．調査の背景と目的	序-1
1．調査の背景	序-1
2．調査の対象と目的	序-2
第1章 三河湾流域の概要	1- 1
1．調査対象地域としての三河湾流域	1- 1
2．三河湾流域の概況	1- 2
(1) 自然環境の概況	1- 2
(2) 社会環境の概況	1-20
(3) 自然環境保全に係る法制度等の概況	1-31
3．三河湾流域の生物多様性	1-48
(1) 島々の多様性	1-48
(2) 干潟の多様性	1-55
(3) 点在する湿地の多様性	1-62
(4) 農地の多様性	1-70
(5) 川の多様性	1-77
(6) 森の多様性	1-85
第2章 調査対象地区の選定	2- 1
1．調査対象地区の選定方法	2- 1
2．自然資源・歴史資源の現況把握	2- 2
(1) 自然資源の分布状況	2- 2
(2) 歴史的資源の分布状況	2- 3
(3) 交流活動などの取組状況	2- 6
3．調査対象地区の選定	2- 7
(1) 調査対象候補地の選定	2- 7
(2) 調査対象候補地の概要	2- 8
(3) 調査対象地区の選定	2-14
第3章 調査対象地区の概況	3- 1
1．豊田市梨野地区	3- 1
(1) 位置	3- 1
(2) 自然環境の概況	3- 3
(3) 社会環境の概況	3- 8
(4) 法制度	3-15
2．豊田市古崩地区	3-18

(1) 位置	3-18
(2) 自然環境の概況	3-20
(3) 社会環境の概況	3-25
(4) 法制度	3-32
3 . 豊橋市前芝地区	3-36
(1) 位置	3-36
(2) 自然環境の概況	3-38
(3) 社会環境の概況	3-43
(4) 法制度	3-49
第4章 伝統的知恵に関する調査結果	4- 1
1 . 文献等による調査対象地区の歴史	4- 1
(1) 豊田市梨野地区	4- 1
(2) 豊田市古巣地区	4-15
(3) 豊橋市前芝地区	4-30
2 . 聞き書きによる調査	4-56
(1) 調査の方法	4-56
(2) 調査結果	4-60
第5章 三河湾流域における伝統的知恵と継承に向けた今後の方向性	5- 1
1 . 伝統的知恵と時間・空間・社会組織	5- 1
2 . 梨野地区の伝統的知恵	5- 2
3 . 古巣地区の伝統的知恵	5- 6
4 . 前芝地区の伝統的知恵	5-10
5 . 三河湾流域における伝統的知恵	5-13
(1) 伝統的知恵の概念とその応用に関する考え方	5-13
(2) 三河湾流域における伝統的知恵への展開	5-15
(3) 生物多様性の持続可能な利用に係る伝統的知恵の継承	5-19
6 . 生物多様性の持続可能な利用に係る伝統的知恵に係る今後の方向性	5-22

参考資料 1

C O P 10 における情報発信 配布冊子「三河湾流域の伝統的知恵 地域の多様な生き物の視点から」

参考資料 2

C O P 10 における情報発信 展示パネル「三河湾流域の伝統的知恵 地域の多様な生き物の視点から」